

【福井県越前市】【鯖江市】【福井労働局】

生活保護受給者の就職促進を図るため、PC基礎講習会の実施

【課題・目的】 基本的なPC操作を身につけることにより、職域の拡大や、今後の職業訓練等の受講を容易にし、就職促進を図る。

【実施概要】 基本的なPC操作のスキルを身につけられるよう、受給者の方向けのパソコン入門講座を開設。また、公共施設所有のPCを貸与し、PCが継続的に使用できる環境を整えることで、今後の就職等に備える。

【役割分担】

【越前市、鯖江市】

- ◆ PCの貸与 ◆ 会場設営
- ◆ 講師手配
- ◆ PCの継続使用の許可、
- ◆ テキスト代、会場費負担

【労働局】

- ◆ 参加対象者の選定
- ◆ 講師謝金負担

【効果】

- ◆ 基本的なパソコン操作を身につけることにより、受給者の就職意欲の向上が図られた。
- ◆ 福祉事務所のパソコンを貸与し、継続的にPCに触れる環境を整えることで、パソコンに対する習熟度の維持・向上が期待される。

＜越前市のコメント＞

今回の講習を契機に、一人でも多くの受給者の就職が達成されることを期待している。

＜労働局コメント＞

受給者の希望する求人の中には、基本的なPC操作を条件とするものも多く、今回の講習により就職への期待が高まった。また、PCの基本操作を身につけることで、今後の職業訓練を受講することもできるようになると考えている。